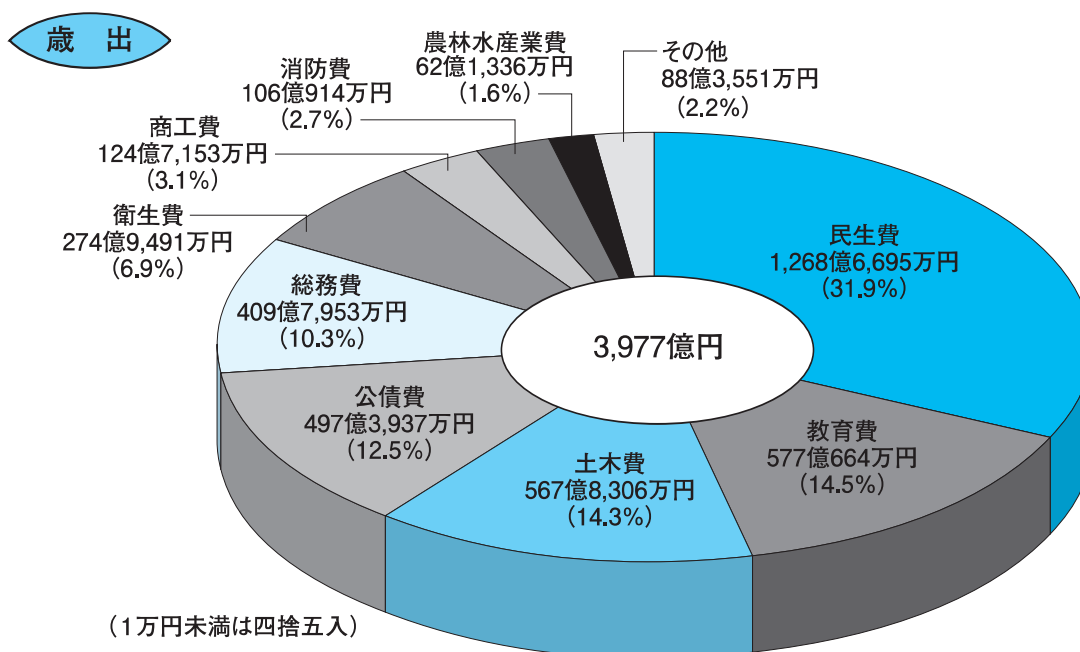
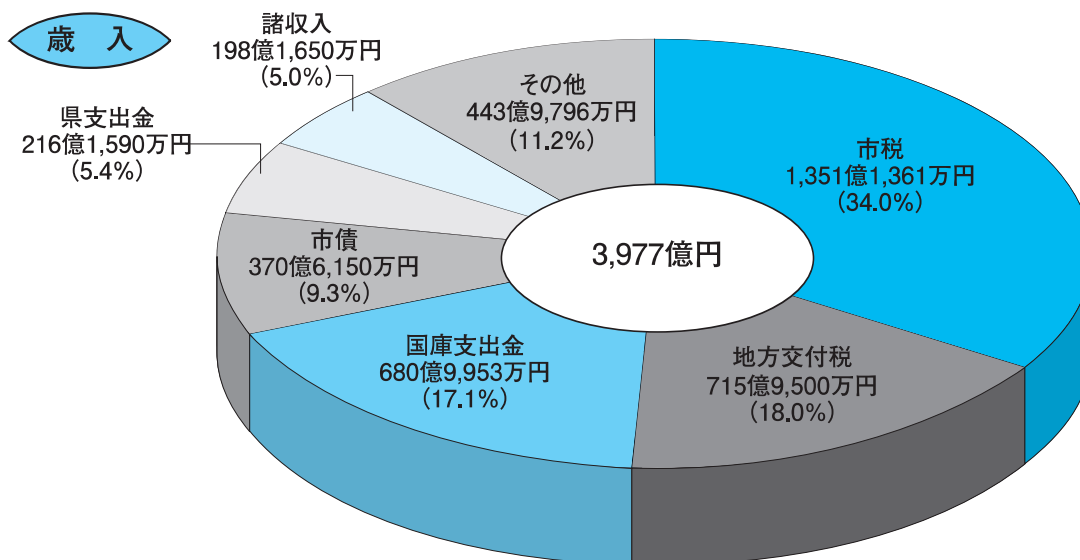


# 第1章 新潟市の予算

## 1 一般会計予算のあらまし

令和5年度予算のうち、皆さんの生活に最も関係の深い一般会計当初予算額は、3,977億円ですが、このうち市税による収入は、1,351億1,361万円と全体の34.0%を占めています。



**51万3,881円**

令和5年度一般会計当初予算額を市民1人あたりに換算すると、この金額になります。

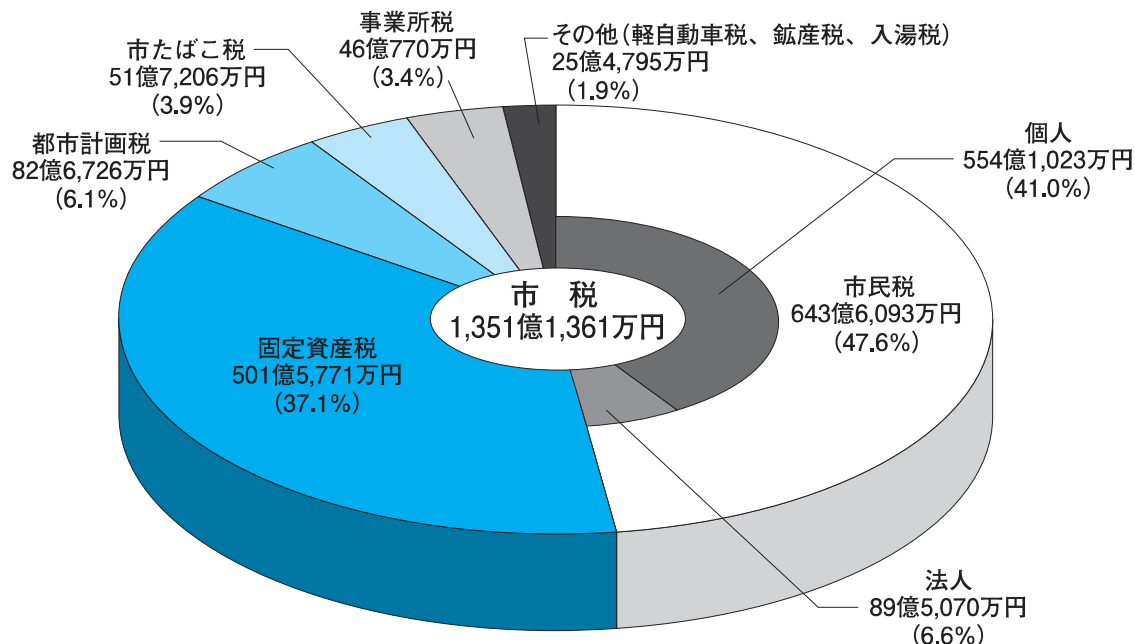
**17万4,585円**

市民の皆さんに納めていただく市税の額を市民1人あたりに換算すると、この金額になります。

$$\left( \frac{\text{令和5年度一般会計当初予算} \cdot \text{令和5年度市税予算額}}{\text{令和5年1月1日現在の人口773,914人}} \right)$$

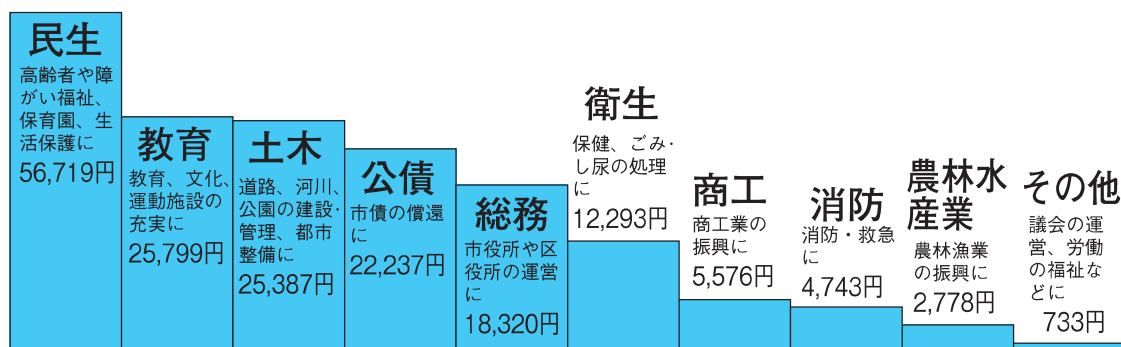
## 2 市税収入の内訳

市税の令和5年度当初予算額の内訳をみてみますと、市民の皆さんにとって最も身近な市民税が643億6,093万円、固定資産税が501億5,771万円、この2税で市税の84.7%を占め、市税収入の中心となっています。



## 3 市税の使いみち(市税17万4,585円のゆくえ)

皆さんに納めていただく市税は、どんなところにどのくらい使われているのでしょうか。市民一人あたりの市税の額を17万4,585円としたときの、令和5年度予算における使いみちとその内容は次のとおりです。



# ¥174,585

※ 令和5年度の歳出当初予算に占める一般財源の割合により配分してあるため、前ページの歳出のグラフとは割合が異なります。